

# 山口県感染症発生週報

(第9週:平成28年2月29日～3月6日)

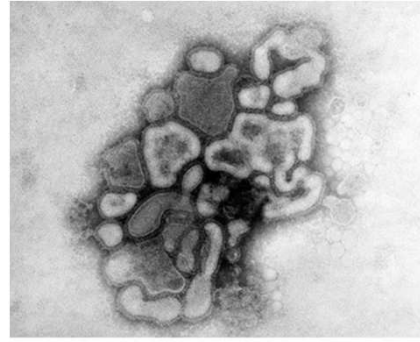
## 1 全数把握感染症

### 【2類感染症】

- ・結核: 第8週追加 1例(周南)。  
第9週 2例(周南1、宇部1)。

### 【5類感染症】

- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 1例(防府)。
- ・急性脳炎: 第8週 1例(岩国)。第9週 1例(宇部)。
- ・水痘(入院例): 1例(下関)。



インフルエンザウイルス  
CDC/ Dr. E. Palmer; R.E. Bates

## 2 定点把握感染症(5類感染症)

### (1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数は前週よりやや減少し、多くの地域で横ばい・減少傾向ですが、ほとんどの地域で警報レベルが続いています。迅速診断検査結果は、A型 1061例、B型 1708例、A型B型ともに陽性3例で、324例は臨床診断・型不明でした。A型が減少し、B型が増加しています。長門、宇部ではA型が多く、その他の地域ではB型が多くみられています。[警報レベル: 防府(4週目)、山口(4週目)、岩国(5週目)、周南(6週目)、長門(2週目)、萩(3週目)、下関(5週目)、柳井(6週目)。注意報レベル: 宇部(7週目)]※
- ・伝染性紅斑: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(18週目)]※
- ・感染性胃腸炎(ロタウイルス): 定点からの報告が続いています。

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。  
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

### (2)週別発生状況

疾患名	7週	8週	9週	疾患名	7週	8週	9週
インフルエンザ	3101	3276	3096	百日咳	1	2	1
RSウイルス感染症	50	39	47	ヘルパンギーナ	0	0	1
咽頭結膜熱	12	14	22	流行性耳下腺炎	28	35	28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	235	210	170	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	378	362	412	流行性角結膜炎	4	5	4
水痘	20	12	11	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	1	0	1	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	32	32	32	マイコプラズマ肺炎	3	3	6
突発性発しん	25	24	20	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	7	8	2

### (3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	468	461	95	612	394	483	325	147	111	3096
RSウイルス感染症	35	2	0	5	1	0	4	0	0	47
咽頭結膜熱	0	2	0	15	1	1	3	0	0	22
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	16	2	5	19	9	100	9	5	5	170
感染性胃腸炎	74	32	0	127	34	59	56	12	18	412
水痘	2	0	0	0	5	1	2	0	1	11
手足口病	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
伝染性紅斑	5	2	2	2	4	8	4	3	2	32
突発性発しん	6	0	0	4	0	2	4	1	3	20
百日咳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
流行性耳下腺炎	13	6	2	5	0	0	2	0	0	28
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	2	0	0	0	0	1	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	6	0	0	0	0	0	0	0	6
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0	0	0	0	0	1	0	2